

**新たな振興計画（素案）における
「沖縄空手の保存・継承・発展」
に向けた施策について**

**沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課
令和3年7月19日**

1. これまでの取組

沖縄を発祥の地とし、「平和の武」として先人から受け継がれてきた空手の保存・継承・発展を図るため、一括交付金を活用し、平成28年度に沖縄空手会館を開館し、同会館を拠点とした、国際セミナー、空手の日記念演武祭、第1回沖縄空手国際大会の開催のほか、空手指導者の海外派遣など、様々な取組を積極的に推進



県外・海外からの空手関係来訪者数は着実に増加

< 県外・海外からの空手関係来訪者数 >

H 24年度 (2012年度)	H 25年度 (2013年度)	H 26年度 (2014年度)	H 27年度 (2015年度)	H 28年度 (2016年度)	H 29年度 (2017年度)	H 30年度 (2018年度)	R 元年度 (2019年度)	R 2 年度 (2020年度)
80人	—	331人	736人	1,188人	6,453人	7,169人	8,871人	71人

※R 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で来訪者が著しく減少

2. 現状・課題

沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄振興計画)等総点検報告書
[令和元年度とりまとめ]



沖縄空手の
確実な保存・継承と持続的な発展に向けた課題

- ① 指導者・後継者の育成
- ② 県民が空手に接する機会の創出
- ③ 道場や空手関係団体の運営基盤強化
- ④ 「空手発祥の地・沖縄」の認知度の更なる向上
- ⑤ 世界中の空手愛好家の受入体制の強化
- ⑥ ユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民気運醸成
- ⑦ 空手関連の新たな産業の創出

3. 「新たな振興計画」に位置づける施策

基本施策	1-(4) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展		
主要指標	県が支援した文化芸術関連イベントの来場者数		
施策展開 ア		沖縄文化の継承・発展・普及	
施策①	各地域におけるしまくとぅばの保存・普及・継承の促進	成果指標	しまくとぅばを挨拶程度以上話す人の割合
施策②	伝統芸能の継承・発展	成果指標	県の支援した伝統芸能関係団体が実施したイベント(公演等)の参加者数
施策③	伝統文化の保存・継承・発展	成果指標	県内における国・県・市町村指定の民俗文化財の数
施策④	文化財の保存・活用	成果指標	文化財の指定件数
施策⑤	歴史資料の保存・編集・活用	成果指標	新沖縄県史や琉球王国外交文書等の刊行物の発行数
施策展開 イ		文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり	
施策①	創造的文化芸術の発展を担う人材の育成	成果指標	沖縄県芸術文化祭参加者数
施策②	県民等の文化芸術活動の充実	成果指標	国立劇場おきなわの入場者数
施策③	文化資源を活用した地域づくり	成果指標	県内文化施設の稼働状況
施策④	文化芸術活動を支える基盤の強化	成果指標	県外の財団等が、県内の文化団体等に対して行う助成件数(県文化振興課が募集をとりまとめた案件に限る)
施策展開 ウ		沖縄空手の保存・継承・発展	
施策①	沖縄空手の指導者及び後継者の育成	成果指標	県内空手道場における門下生数
施策②	沖縄空手会館を拠点とした「空手発祥の地・沖縄」の強力な発信	成果指標	県外における「空手発祥の地・沖縄」の認知率
施策③	沖縄空手世界大会の定期開催等を通じた国際交流	成果指標	県外・海外からの空手関係者来訪者数
施策④	ユネスコ無形文化遺産の登録に向けた取組の推進	成果指標	県民気運の醸成及び普及啓発活動のためのイベント参加人数
施策展開 エ		伝統工芸の振興	
施策①	伝統的な技術・技法の継承	成果指標	従業者一人あたりの工芸品生産額
施策②	伝統工芸を活用した感性に働きかける魅力的なもののづくりの振興	成果指標	工芸品生産額

4. 「沖縄空手の保存・継承・発展」に向けた施策展開の全体イメージ

新たな振興計画に位置づけた施策を通じて、沖縄空手を次世代へ継承するとともに、「空手発祥の地・沖縄」を世界に発信し、「空手の聖地・沖縄を確立」

<将来像>

【振興・発展】

「空手の聖地・沖縄」の確立

空手家が豊かな人生を歩む「空手の聖地・沖縄」が確立されて空手による産業振興が図られている。

【普及・啓発】

「空手発祥の地・沖縄」を世界に発信

空手を取り巻く環境変化を的確に捉えた施策の推進により世界の空手家が「空手発祥の地・沖縄」を認識している。

【保存・継承】

沖縄空手の次世代への継承

空手の型に秘められた精緻な技と平和を希求し礼節を重んじる精神性が正しく次世代へ受け継がれている。

5. 各施策における取組

【1-(4)-ウ-①】 沖縄空手の指導者及び後継者の育成

主な取組

- 沖縄空手を支える道場や関係団体の運営基盤の強化
- 継承プログラムや指導体系書の策定等による技・精神性の継承と指導体制の確立
- 運動会や学習発表会等への沖縄空手の導入拡大による幼少期における空手の体験機会の創出

成果指標

県内空手道場における門下生数

【考え方】 空手の指導者・後継者を育成することで、県内空手道場の門下生数が増加し、空手の保存・継承につながる。

5. 各施策における取組

【1-(4)-ウ-②】 沖縄空手会館を拠点とした「空手発祥の地・沖縄」の強力な発信

主な取組

- 博物館相当施設としての学術研究の深化・発信
- 沖縄空手会館を拠点とした世界大会や各種セミナーの開催
- 児童生徒の校外学習、県民の生涯学習、観光客向けの体験プログラム等の場としての利活用促進

成果指標

県外における「空手発祥の地・沖縄」の認知率

【考え方】 沖縄空手会館を拠点に情報発信を積極的に行うことで、「空手発祥の地・沖縄」の認知率が上がり、沖縄空手の発展につながる。

5. 各施策における取組

【1-(4)-ウ-③】沖縄空手世界大会の定期開催等を通じた国際交流

主な取組

- 世界に1億3千万人いるといわれる空手愛好家を対象にした「沖縄空手世界大会」や「空手の日記念演武祭」など、世界レベルの大会や国際的なイベントの実施による国際交流の活性化
- 世界各地への指導者の派遣や海外の空手関係団体等との連携を通じた沖縄空手の海外普及とグローバルネットワークの構築

成果指標

県外・海外からの空手関係来訪者数

【考え方】 空手の催しを通じた国際交流を活性化させることで、沖縄空手の普及・発展につながる。

5. 各施策における取組

【1-(4)-ウ-④】ユネスコ無形文化遺産の登録に向けた取組の推進

主な取組

- 関係機関・団体との協働による沖縄空手の型に秘められた精緻な技と平和を希求し礼節を重んじる精神性等に関する学術研究の推進
- 人格を高め「平和の武」といわれる沖縄空手の伝統文化としての価値の啓発による気運醸成

成果指標

県民気運の醸成及び普及啓発活動のためのイベント参加人数

【考え方】 ユネスコ無形文化遺産の登録に向けた取組を推進することで、県民気運の情勢が図られ、ユネスコ無形文化遺産登録につながる。